

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】 / (分野)		授業形式						
AM15Z019		発生学 (Human Embryology)					導入教育科目 自然・科学		対面						
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	主に使用する言語		その他に使用する言語		担当形態					
必修	1	1	医学部医学科	後期	月2	日本語				複数(共同)					
担当教員	氏名 濱田 文彦, 千葉 政一, 三浦 真弘, 二宮 遼, 久保修一														
	E-mail hamadaf1@oita-u.ac.jp (濱田) 内線 5620														
授業の概要	人体の構造の起源と成立過程を解説し、これと関連づけながら先天異常について概説する。出生前診断の現状と課題について述べる。														
具体的な到達目標								DP等の対応(別表参照)	1	2	3	4	5	6	7
目標1	ヒトの発生過程を説明できる。								○						
目標2	ヒトの発生のしくみと関連づけながら、先天異常について説明できる。								○						
目標3	出生前診断の現状と課題を説明できる。								○						
目標4															
目標5															
目標6															
目標7															
目標8															
目標9															
目標10															
各DPへの関連度 (計10)									10						
授業の内容															
1 発生とは															
2 生殖細胞の発生															
3 排卵から着床まで															
4 二層性胚盤・三層性胚盤															
5 胚子期後半・胎児・胎盤															
6 心臓・脈管系の発生															
7 呼吸器系・体腔の発生															
8 消化器系の発生															
9 泌尿器系・生殖器系の発生															
10 頭頸部の発生															
11 筋・骨格系・体肢の発生															
12 神経系の発生															
13 視覚器・平衡聴覚器の発生															
14 皮膚・皮膚付属器の発生															
15 先天異常と出生前診断															
ラーニング	A:知識の定着・確認		○	講義中にコメントシートを配布し、講義の感想、振り返り、質問、教員への要望等を書かせる。小テストを行う場合もある。				工夫その他の	講義中に配布するプリント類は、原則としてオンライン教材(Moodle 上で公開)として提供し、フルカラーで何時でも閲覧できるようにする。						
	B:意見の表現・交換		○												
	C:応用志向														
	D:知識の活用・創造														
授業時間外学修の内容と想定時間	準備学修		各講義の前に、教科書や配布資料等を用いて予習する (1h)。												
	事後学修		各講義の後に、教科書や配布資料等を用いて復習する (1h)。教科書や参考書で提示されている練習問題を解く (1h)。												
	想定時間合計		23												
教科書		カラー図解 人体発生学講義ノート 第2版(塩田浩平著)金芳堂 (2018) ISBN978-4-7653-1740-5 講義中に配布するプリントに沿って講義を行う。													
参考書		ムーア人体発生学 原著第11版(Moore 著)医歯薬出版 (2022)、ラングマン人体発生学 第11版(Sadler 著)メディカル・サイエンス・インターナショナル (Med Sci Int) (2016)、カラー図解 人体誕生(山科正平 著)講談社ブルーバックス (2019)、ひと目でわかるビジュアル人体発生学(山田重人・山口豊 著)羊土社 (2022)、ギルバート発生生物学(Gilbert 著) Med Sci Int (2015)、ウォルバート発生生物学(Wolpert 著) Med Sci Int (2012)													

成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10
	コメントシート・小テストの内容	10%	○	○	○							
	筆記試験	90%	○	○	○							
割合	筆記試験の成績（60%以上の得点を合格の目安とする）から総合的に評価する。各教官の出題範囲（配点）あたり40%以上の得点を合格の要件とする。コメントシート・											
注意事項												
備考												
リンク												
	URL											
担当教員の 実務経験の 有無	○											
教員の 実務経験	医師（濱田・千葉）											
実務経験を いかした教 育内容	講義内容に関する臨床的意義を解説し、学生の学習意欲を高める。											